

(別添7)

事業所名 グループホーム “シルバーエイジ”

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 26 年 4 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |  |  |            |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                       | 目標                                       | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 27   | 職員間の情報交換が上手く出来ず、ケアの統一ができない場合がある。                   | 職員間で統一した関わりをすることで、利用者個々に合った生活支援が継続して行える。 | ・申し送り用紙を作成し、職員間の情報が勤務帯を通して共有できるようにする。<br>・利用者状態の変化がある時は、ケアノートや24hシートを使い、細やかな対応方法を全職員が知る。 | 12ヶ月       |
| 2        | 49   | 利用者の高齢化による体力低下が見られ、外出支援が少なくなっており、地域との関わりも少なくなっている。 | 利用者が地域に出掛け、季節を感じたり、地域の方と関わるができる。         | ・季節ごとに施設周辺へ外出する企画を立てる。<br>・近隣に新設された地域交流会館の催事がある時は参加する。                                   | 12ヶ月       |
| 3        |      |  |  |  | ヶ月         |
| 4        |      |  |  |  | ヶ月         |
| 5        |      |  |  |  | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。